第13回 山口看護学会学術集会教育講演

コミュニケーションを考える

~公共哲学の視点から~

公共哲学とは、誰もが共有する問題に対して、自分はどうかかわっていけばよいのか、いわば自分と社会のつなぎ方について本質にさかのぼって考える学問です。

講師



小川 仁志 先生

徳山工業高等専門学校 准教授

「哲学カフェ」の活動などを通して、地域に開かれた哲学的対話の場を提供している。

米国プリンストン大学客員研究員時代には、NHK「ハーバード白熱教室」でおなじみのマイケル・サンデル教授の薫陶を受けたという気鋭の政治哲学者。

代表的著書: 『はじめての政治哲学』 (講談社) 『ご近所の公共哲学』 (技術評論社)

